

審判上の確認事項

大会審判委員長

1. テクニカルタイムアウトの取り扱いについて

- (1) 「テクニカルタイムアウト（以下 TTO）」は、選手及びスタッフ（小学生）の健康管理のためのタイムアウトである。
- (2) TTOが開始されたら、選手はベンチ横からウォームアップエリアの間に位置する。
※ 休息のため、ベンチに座っていても構わない。
- (3) ベンチスタッフ（大人）は、選手の健康観察を行い、不調が疑われる選手には直ちに対応する。
- (4) ベンチスタッフ（大人）は、選手およびスタッフ（小学生）全員が給水できるように準備をする。
- (5) ベンチスタッフ（大人）が選手に話しかけるときは、ベンチスタッフ自身が既定の位置に移動する。
- (6) TTO中は、ベンチスタッフ（大人）がフロアモッピングを行うことができる。

2. 靴紐を結ぶ場合は、試合進行の妨げとならぬよう、ボールデット間に速やかに結ぶ。また、レフェリーに申し出る必要はない。

3. 試合中、ボールを使用しての練習が認められるのは、セット間においてエンドライン後方のフリーゾーンのみとする。ボールカゴは、ウォームアップエリア横（ベンチと反対側）に置く。

4. 監督は、試合を妨害しない限り、フリーゾーン内ならばアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでの範囲内において、一時的にベンチを離れてコート上の選手に指示を与えてても良い。ただし、ラリー中はベンチに座らなければならない。

5. ワイピングについて

- (1) 試合中は、コート内の選手が自分で用意したタオルで速やかに拭く。
- (2) 公式練習終了後、タイムアウト及び、セット間には、選手またはチームスタッフがモップを使用してコート内とサービス・ゾーンのワイピングを行ってもよい。

6. 「軽度の不法な行為」「罰則につながる不法な行為」について

- (1) ベンチスタッフがファーストレフェリーの判定の後、ラインジャッジ、ファーストレフェリー、セカンドレフェリーに対して威圧的な態度を示したり不満を口にしたりした場合（無作法な行為、侮辱的な行為、攻撃的な行為）は、ルールに従いファーストレフェリーが、「軽度の不法な行為」「罰則につながる不法な行為」として適切に対応する。また、コンプライアンス規程違反としての対応も必要となるため、試合終了後、大会審判委員長にその内容を報告する。
- (2) 観戦者が上記（1）と同様の行為を行った場合、観戦者の行為に対するルールブック上の規程はないが、度を越した選手への指示（選手が指示に耳を傾ける態度を示した場合）やレフェリーへの不満の声は、試合にも大きく影響するため見過ごすことができない。直接、行為者に罰則を与えることができないため、行為者に代えて監督に対して上記（1）と同様の対応をとるようにする。その際、試合を中断し、監督にその旨を伝えるとともに、対象となる観戦者の方向を示すなどして、行為者及び他の観戦者にも状況が伝わるようにして自制を促す。

7. チーム審判（ファーストレフェリー・セカンドレフェリー、ラインジャッジ・点示・スコアラー（公式 IF））について

- (1) 準々決勝までは、役員のサポートのもと、該当チームがファーストレフェリー・セカンドレフェリーを行う。
※ チーム審判員としてC級以上のライセンスを持つ者を帯同させる。

(2) レフェリーウェアを着用する。

ただし、レフェリーウェアがない者は、白のポロシャツ（トレーナー）に、紺か黒のスラックス（ジャージ）を着用する。そして、レフェリーワッペンを胸（中央）に付ける。また、チーム名が分かる名札も付ける。

(3) 審判に必要な用具を準備する。**(長短ホイッスル、トス用コイン、筆記具（青のボールペン）、腕時計、青ボールペン、定規、チーム名の入った名札)**

(4) ラインジャッジ（4名）と点示（1～2名）とスコアラー（1～2名）は、各チームで行う。

※ 本大会から簡易 I F 用紙を廃止し、公式 I F 用紙を用いて全試合を記録する。

スコアラーは、チーム内の大人で行ってもよい。

	大会1日目 6月21日・22日					大会2日目 ENTRIO 6月29日			
	男子の部・混合の部		女子の部			第1試合	第2試合	代表決定戦	決勝戦
	初戦（1・3試合目）	第2・4試合目以降	第1試合	第2・3・4試合目	第5試合目				
	該当コート 第2試合目のチーム	該当コート直前の 試合のチーム	該当コート 第3・4試合目のチーム	該当コート直前の 試合のチーム	該当コート 第3・4試合目の負けチーム	該当コート 第2試合目のチーム	該当コート 第1試合目のチーム	決勝戦 のチーム	代表決定戦 のチーム
ファーストレフェリー	P番号が前のチーム (P=プログラム)	勝ちチーム	P番号が前のチーム (P=プログラム)	勝ちチーム	P番号が前のチーム (P=プログラム)	大会役員			
ラインジャッジ						P番号が前のチーム(P=プログラム)			
セカンドレフェリー	P番号が後のチーム (P=プログラム)	負けチーム	P番号が後のチーム (P=プログラム)	負けチーム	P番号が後のチーム (P=プログラム)	大会役員			
点示(得点)						P番号が後のチーム(P=プログラム)			
スコアラー									